

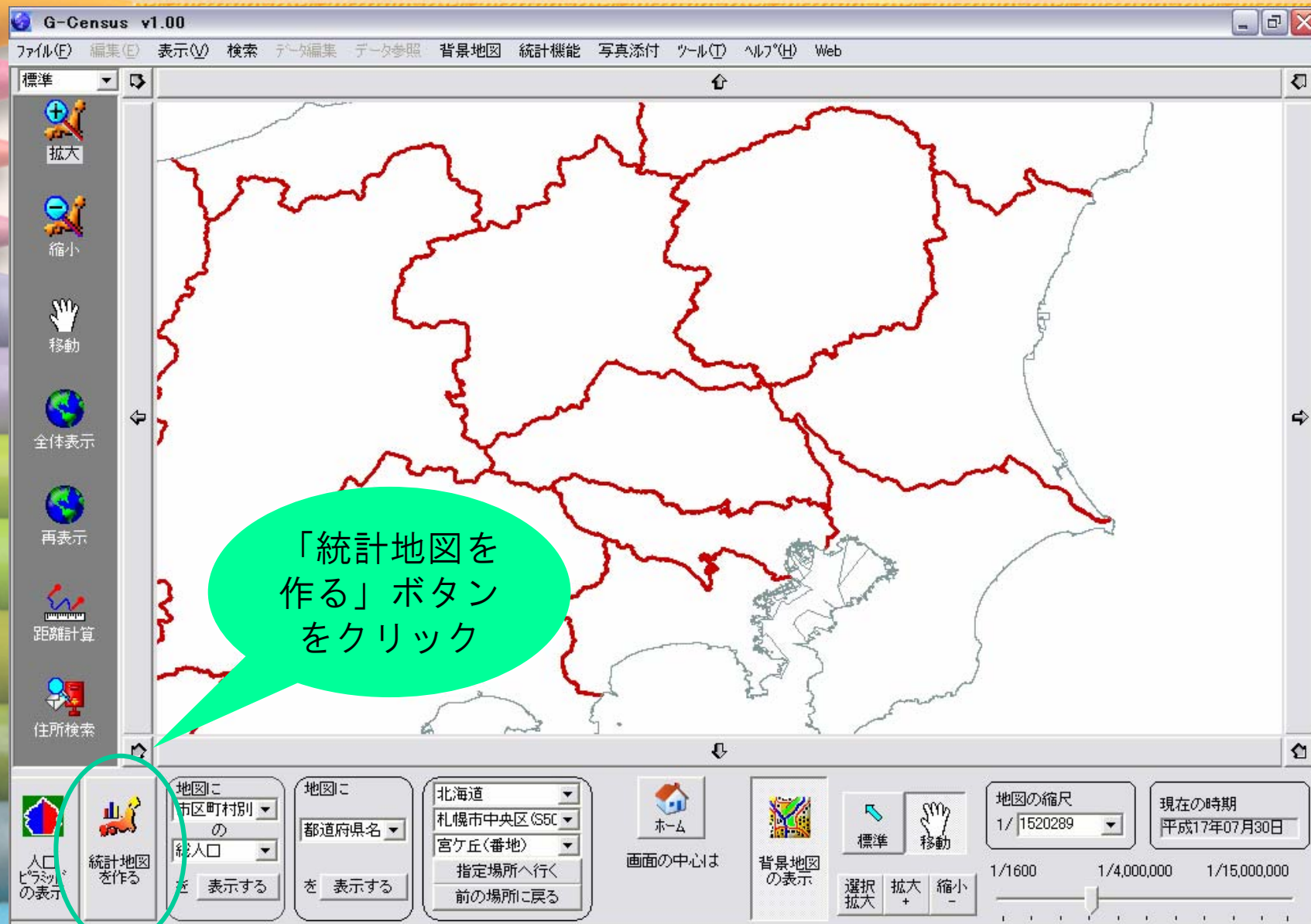
G-Census 実例 1

過去、現在、将来の日本の地域の人口構造
の変化を見る。

1. 統計地図作成

- テーマ：過去、現在、将来の日本の地域の人口構造の変化を見る。
 - 過去（昭和35年）と現在（平成12年）の都道府県別の人口ピラミッドを作成し、比較してみる。
 - 現在（平成12年）と将来（平成42年）の市区町村別の人口ピラミッドを作成し、比較してみる。

2. 統計地図作成 手順①



3. 統計地図作成 手順②

統計地図作成

Step1: 地域の選択

地図上から地域選択 地図表示画面の範囲 地域リストから選択 地域のクリア

都道府県 地域数: 9

選択住所
茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
東京都
神奈川県
山梨県
長野県

Step2: 地図の選択

- ☐ 塗り分け地図
- ☐ 円グラフ地図
- ☐ 棒グラフ地図
- ☐ 実数値地図
- ☐ シンボル地図
- ☐ ランキング地図
- ☒ 人口ピラミッド
- ☐ 流線図
- ☐ 相関係数と散布図

Step3: 統計項目の選択

選択項目: S35国調 人口

☐ 絶対値 ☒ 相対値

相対値表示最大値: 15

平成12年 国勢調査
平成7年 国勢調査
平成2年 国勢調査
昭和60年 国勢調査
昭和55年 国勢調査
昭和50年 国勢調査
昭和45年 国勢調査
昭和40年 国勢調査
昭和35年 国勢調査
年 国勢調査

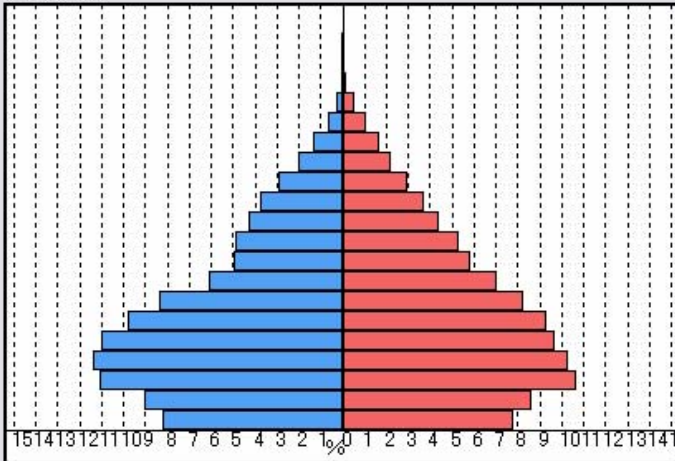
年齢5歳階級別

「地域の選択」、「地図の選択」
「統計項目の選択」を
それぞれ指定する

項目指定後
「グラフ作成」をクリック

グラフ作成

人口ピラミッド

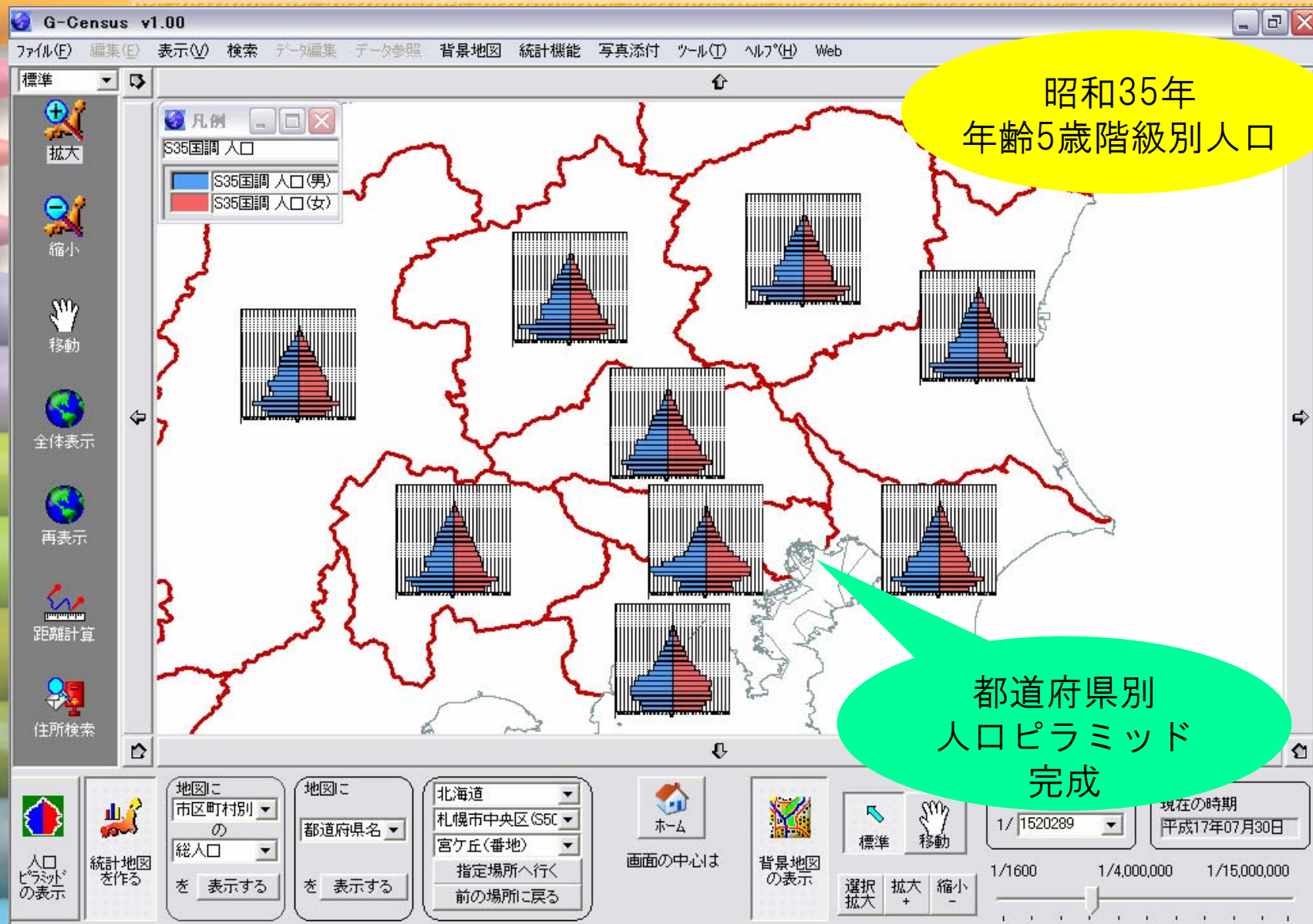


S35国調 人口(男)
S35国調 人口(女)

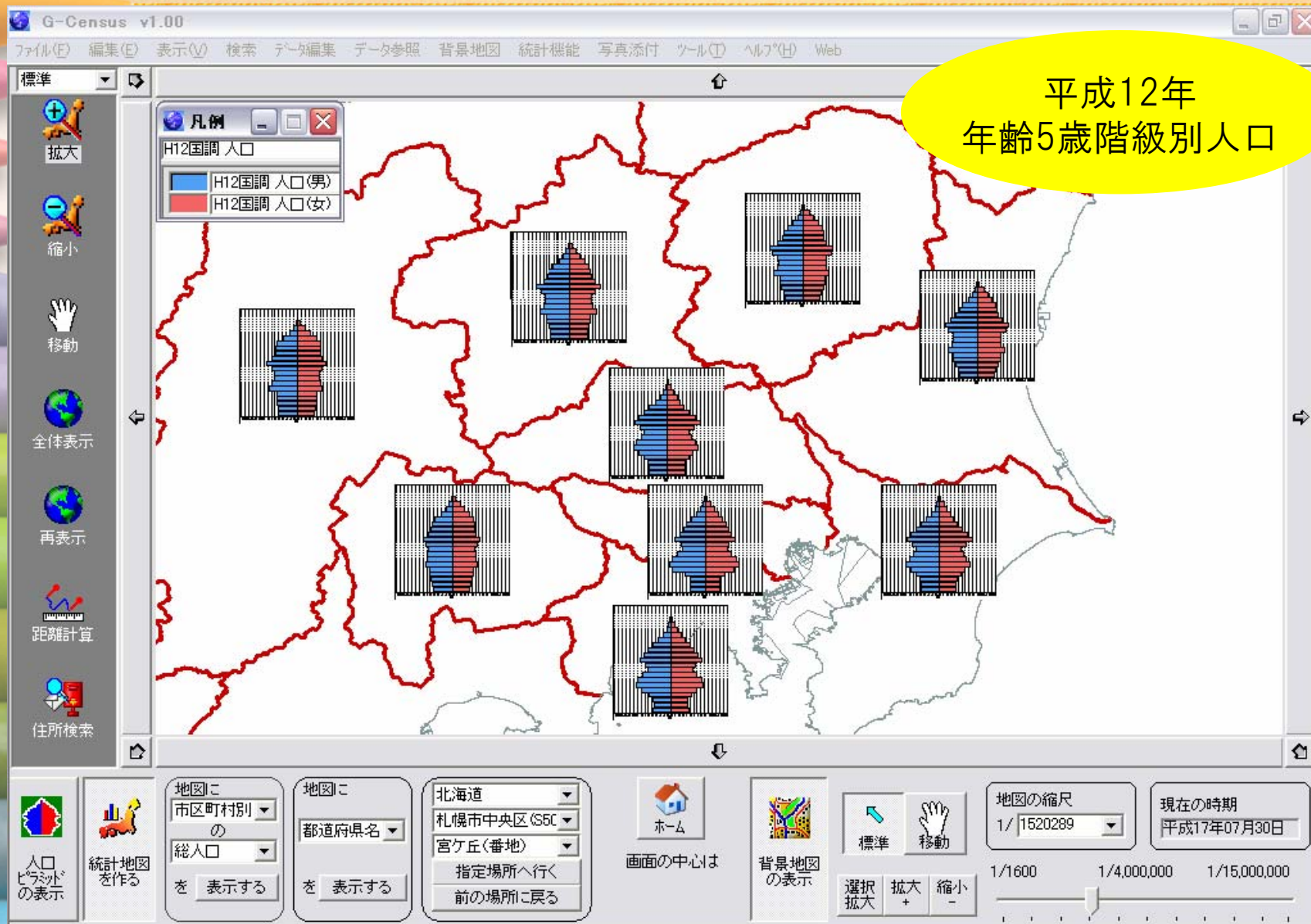
サンプル図が表示されたら、
地図にグラフを表示しよう！
「地図へ出力」をクリック

地図グラフのクリア 読み込み 表へ出力 地図へ出力 閉じる

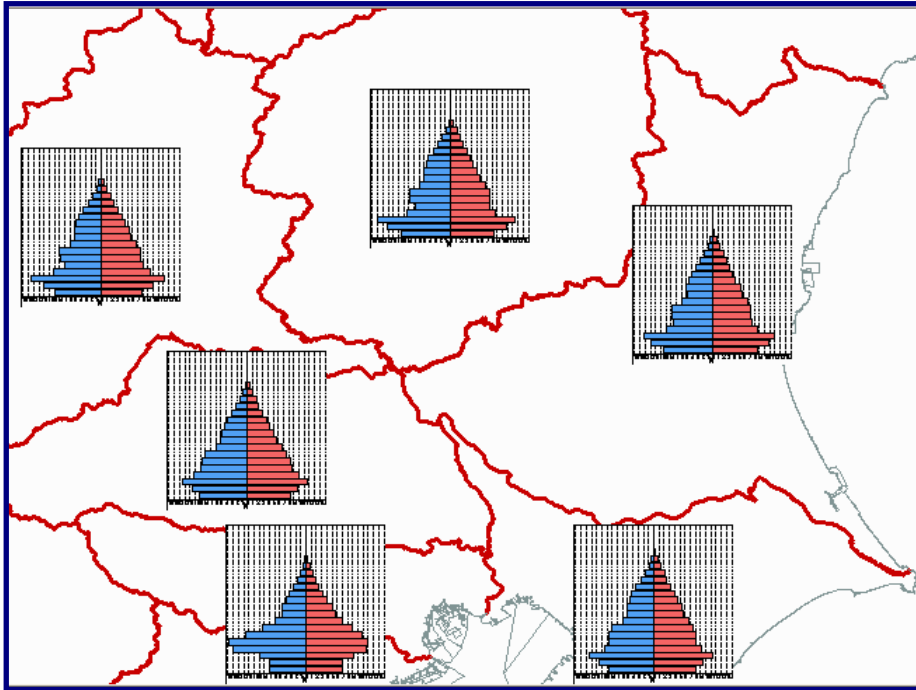
4. 統計地図作成 手順③



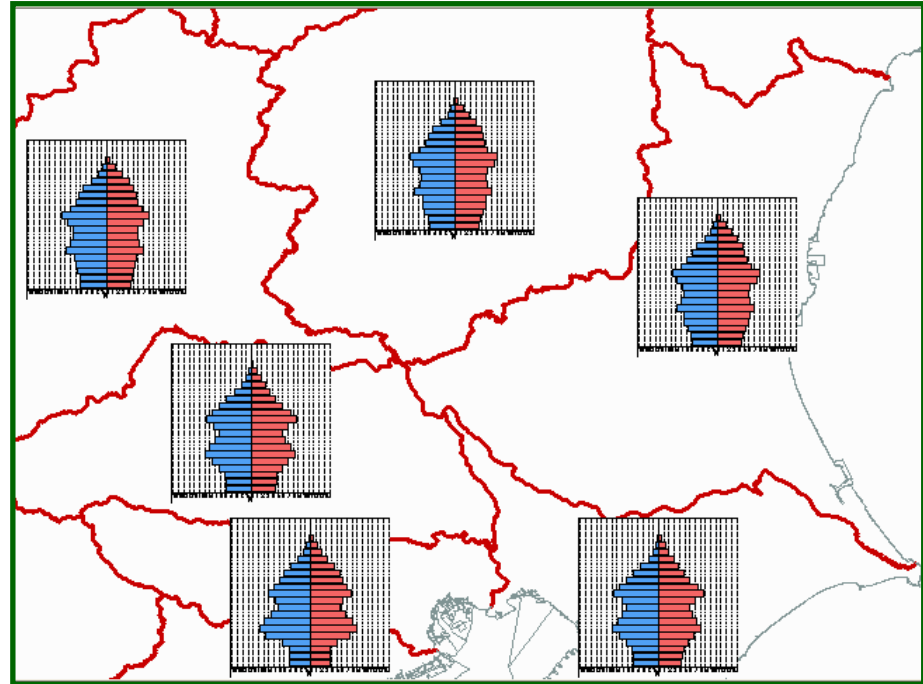
5. 統計地図作成 手順④



6. 統計地図作成 資料作成①



昭和35年

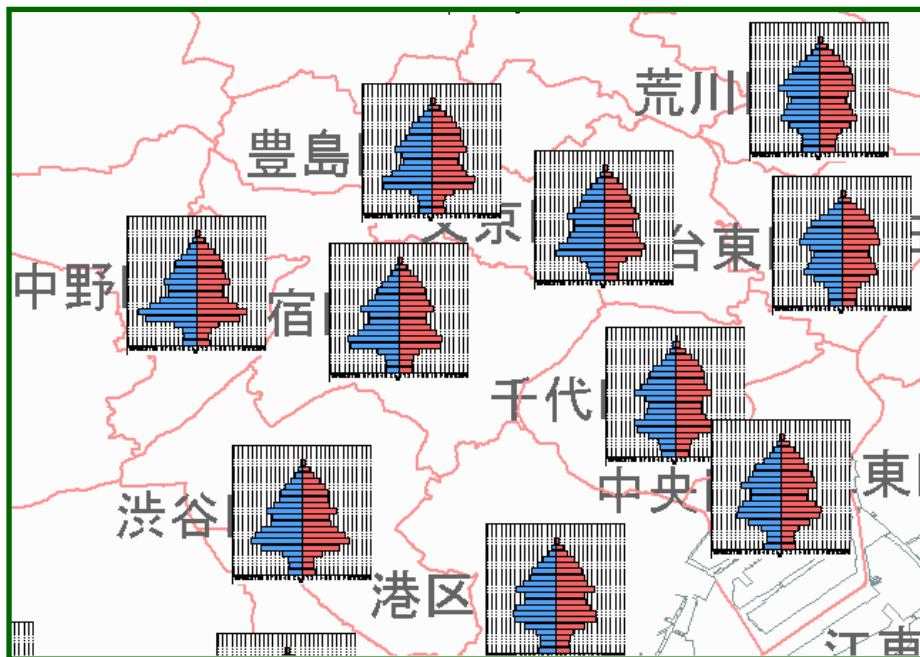


平成12年

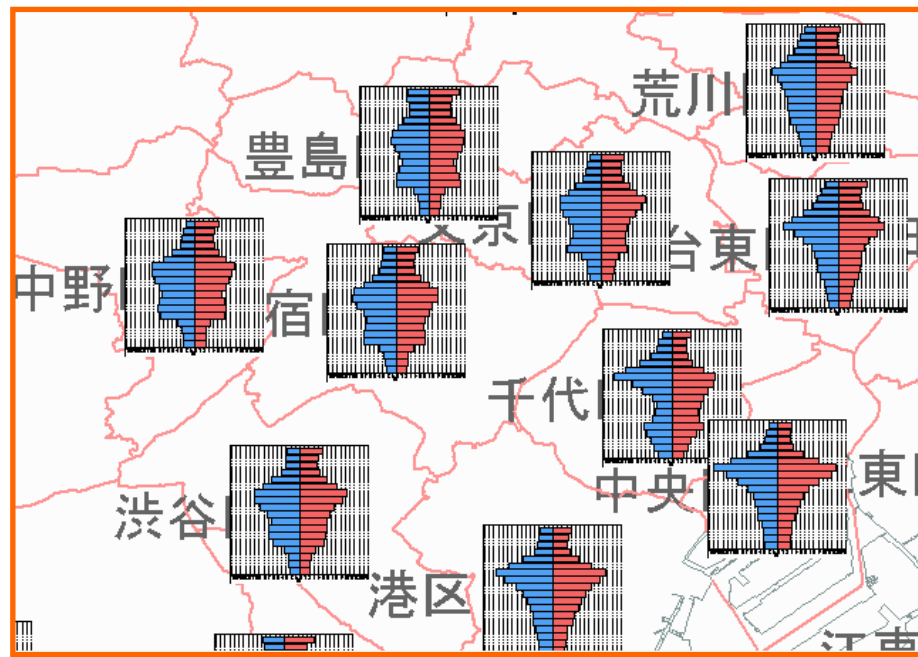
昭和35年と平成12年の人口ピラミッドを比較すると、人口構造が変化してきたことが分かります。

「画面切り取り」機能を使って、
Wordに貼り付ければ資料も作成できます。

7. 統計地図作成 資料作成②



平成12年



平成42年

市町村別将来推計人口を見ると、平成12年の30年後の平成42年は、さらに人口構造が変化するようです。高齢化が進行していきます。

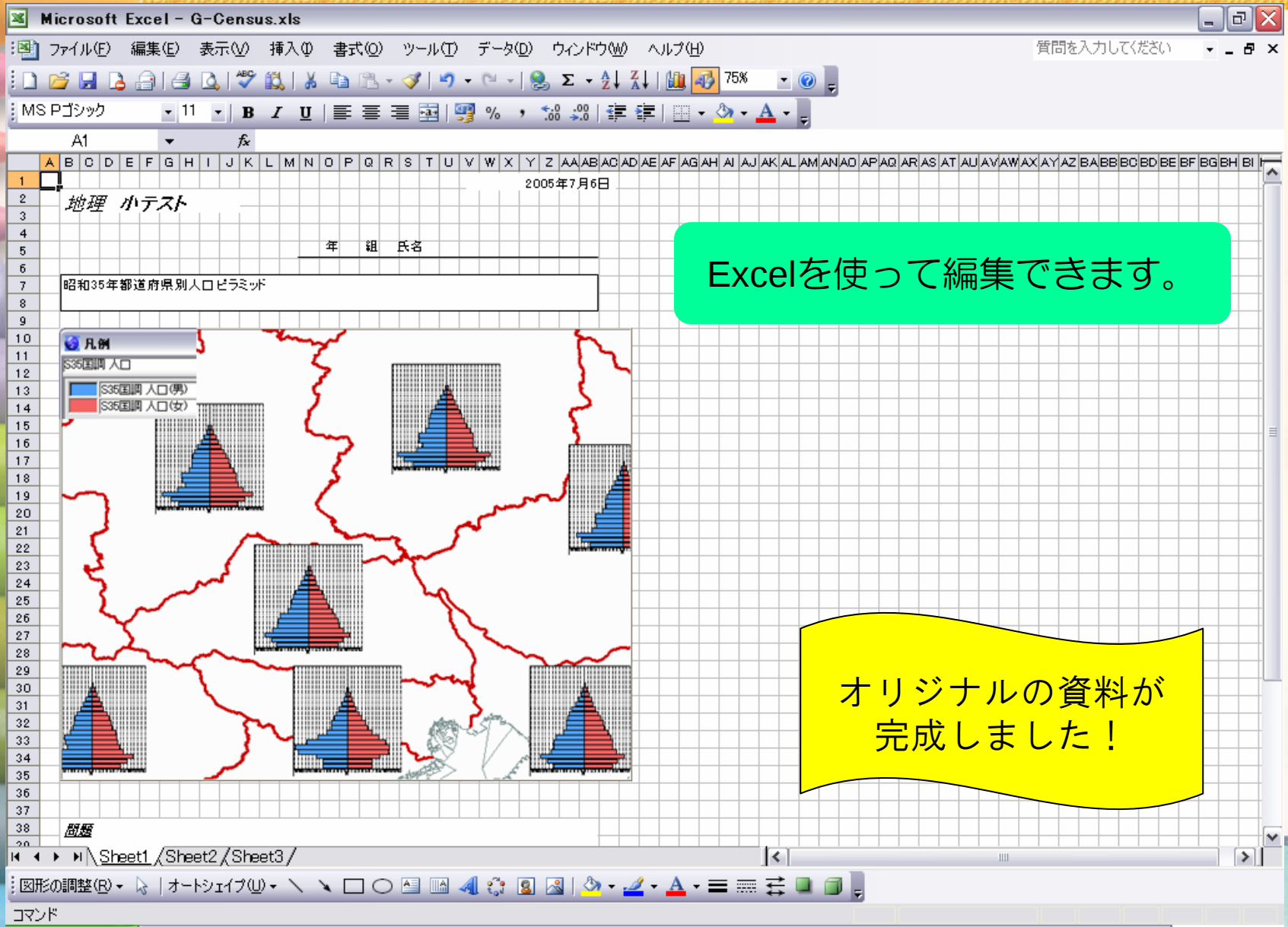
「画面切り取り」機能を使って、
Wordに貼り付ければ資料も作成できます。

8. 統計地図作成 資料作成③



「レイアウト印刷」機能があります。

9. 統計地図作成 資料作成④



G-Census 実例 1

終

